

各 位

株式会社 北海道銀行

「地方創生☆政策アイデアコンテスト2016」全国最終審査会
小樽商科大学（大津ゼミ）が優秀賞を受賞

小樽商科大学（大津ゼミ）は、内閣府地方創生推進室等が開催した「地方創生☆政策アイデアコンテスト2016」（応募総数699件）において、優秀賞を受賞しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

北海道銀行（頭取 笹原晶博）は昨年10月、北海道経済産業局及び株式会社道銀地域総合研究所と「北海道☆RESAS データ分析フォーラム」を開催するなど、ビッグデータの活用を通じた地方創生の取り組みを進めてまいりました。今回受賞した同大学の政策提案は、このフォーラムでの専門家等のアドバイスを踏まえて、磨き上げをしたものです。

北海道銀行は、今後もRESAS（地域経済分析システム）の活用や普及、学生のアイデアを活かした地方創生推進への取り組みを進めてまいります。

記

1. 小樽商科大学・大津ゼミナール（担当教員：大津 晶准教授）の政策提案

(1) テーマ

岩内町 超積極戦略で“稼ぐ力”をパワーアップ（分析自治体：岩内町、ニセコ町）

(2) 提案概要

岩内町の強みなどの分析（海洋資源、水産食料品製造業、ニセコエリアへの外国人観光客増加）から、以下の3つの戦略（作戦）を実行することで、岩内町の産業の再興や憧れの醸成、雇用創出による人口流出抑制により、持続可能なまちを実現する提案。

- 作戦1：「ニセコ→ブルーオーシャン戦略」
- 作戦2：「“トッテオキ”のニシン缶を！作戦」
- 作戦3：「ミズから変える地方と地球のライフライン作戦」

2. 地方創生☆政策アイデアコンテスト2016

(1) 概要

コンテストは、RESASを活用して自らの地域を分析し、地域を元気にする政策アイデアを広く一般から募集し、全国8地域で行った地方予選、全国1次書類審査を経て、最終審査会にて地方創生担当大臣賞及び優秀賞を決定しました。

- ◆ 応募総数：699件（うち大学生以上一般の部486件）
- ◆ 最終審査会進出：10組（うち大学生以上一般の部5組）

(2) 結果

- ◆ 地方創生担当大臣賞（大学生以上一般の部）

提案者：岡祐輔（福岡県糸島市役所）

テーマ：糸島版マーケティングモデルで地域産業のやる気も出る

～福岡県糸島市に新ブランドを創出し、地域経済を豊かにする～

◆ 優秀賞（大学生以上一般の部）

提案者：小樽商科大学 大津ゼミナール

テーマ：岩内町 超積極戦略で“稼ぐ力”をパワーアップ

3. 表彰式

平成 29 年 1 月 21 日、最終審査及び表彰式が東京にて開催され、小樽商科大学に表彰状が授与されました。



小樽商科大学大津ゼミの皆さま
大津晶准教授（右から1人目）
山本特命担当大臣（左から3人目）

4. 今後の取り組み

北海道銀行では、学生が考えた政策提案を地方創生に活かすため、岩内町や関係機関と連携し、今年3月2日（予定）に岩内町で同大学が政策提案を紹介する町民セミナーを開催する予定です。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

北海道銀行 地域振興公務部 大田・川原 011-233-1323

広報CSR室 大海・西東 011-233-1005